

# 森を建てよう。<sup>®</sup>

建築家が創るHOPデザイン

都心の木々が覆う高台に溶け込む  
自然素材が時を刻んでいく住宅

時とともに美しくなっていくものがある。歳月を経て深みを増していくものがある。この住宅のエンタランスは、かつて、レンガ工場の建物に使われていた古いレンガで外壁が構成されている。星霜を経て摩耗したその質感と色合い。そこには、包み込むようなやさしさが漂う。変化し、熟成していく住まい。暮らす人の歩みとともに豊かさを増し、ゆっくりと風格を現わしていく。そう、この家は、人も自然そのものであることを教えてくれる。